

## プロフィール(プレゼンテーション)



**キャサリン・リナルディ** MTA メトロノース鉄道 社長

メトロノース鉄道の6人目の社長であり、女性としては初めての就任。2018年10月、優れた顧客サービスの提供において、安全性、信頼性、革新性の基準を設定するためのメトロノースの戦略を定めた「Way Ahead」を発表。メトロノースのサービスの信頼性を向上させることに注力すると同時に、メトロノースシステムの安全性を維持するために不可欠な集中的なインフラプログラムを継続。安全面では、連邦政府の要件に準拠してメトロノース全体にポジティブトレインコントロール（※衝突防止装置）を導入する取組みを主導。メトロノースの顧客向け安全プログラム「TRACKS」(Together Railroads and Communities Keeping Safe)は、2018年APTAの安全部門で金賞を受賞。



リナルディ氏は、従業員の雇用環境、特にメトロノースの従業員における女性の雇用環境を向上させるための一連の取組みを実施。Lunch and Learn シリーズを立ち上げ、交通業界の女性に関する一連のパネルディスカッションの司会を務め、メトロノースの女性たちにさらなるネットワーク作りと専門的な開発の機会を提供した。2018年にWTSのグレーター・ニューヨーク支部から「ウーマン・オブ・ザ・イヤー」として表彰。

イエール大学を最優等位で卒業し、バージニア大学ロースクールで法学士を取得。